



月光泉だより

No.127

◆発行 令和4年11月15日 ◆〒999-8523 山形県鮎川郡遊佐町当山字上戸8の1 TEL 0234-72-5611

月光園夏祭り

7/21

今年も、職員による太鼓演奏から始
まった月光園夏祭り。昨年同様外部から
のお客さんや、ご家族の参加はできませ
んでしたが、恒例の射的や動物パニック
に新しくコロコロゲームも加わり、今年
も利用者の皆さんとの楽しそうな表情をた
くさん見ることができました。



第一十六回



ゆうとぴい
販売会



じゃんけん大会



じゃんけん大会 決勝トーナメント

勝ち抜いた9名です

お楽しみ会

10
/ 20

3位決定戦

1位です!

じゃんけんゲーム 職員とじゃんけんをして勝ったら景品がもらえます





9/9

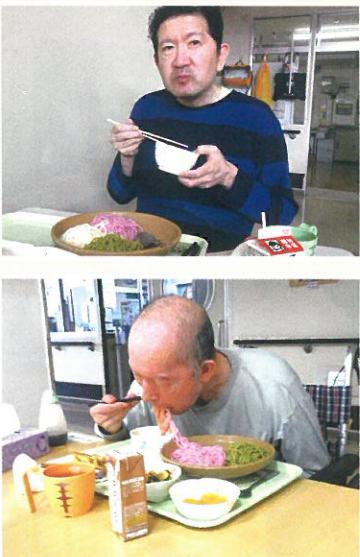
セレクト麺献立

とっても
おいしい!

セレクト麺献立を利用者の皆さん、心待ちにしていました。コロナ禍で外出などが難しい分、食事を楽しみにしている利用者さんが多く、「美味しい!」と素敵な笑顔が見られました。四種類の麺に三種類のたれが用意され、それぞれ好みに合わせて麺やたれを選び、美味しく召し上がりました。



▲4種類の麺と3種類のたれ



9/22 釣りゲーム大会

やったー!
釣れた!

釣よーし!
釣るぞ!

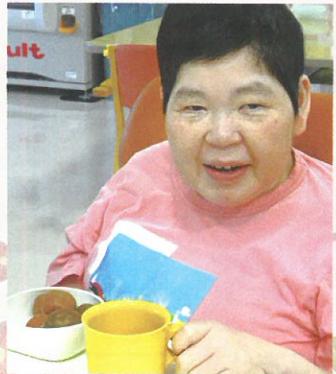


今年も釣り教室に代わり、釣りゲーム大会が行われました。釣りゲーム大会が行われるようになり、今年で三回目になります。コロナ禍で制限がある中、小規模ではありましたが「楽しかった!」景品がもらえて嬉しかったなどの利用者さんの喜びの声が聞かれました。

(5)

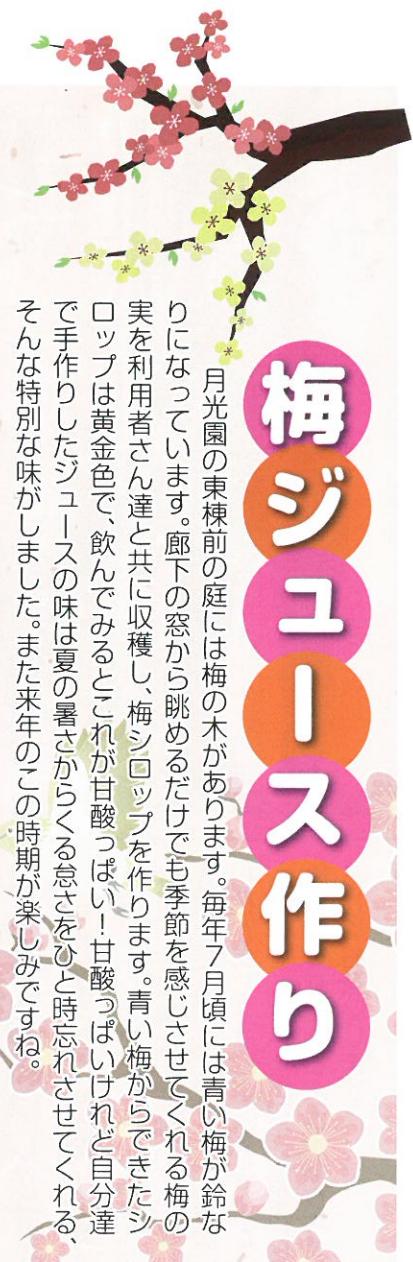


青くて綺麗



実もおいしいわ

楽しみにしてたの



梅ジュース作り

月光園の東棟前の庭には梅の木があります。毎年7月頃には青い梅が鈴なりになっています。廊下の窓から眺めるだけでも季節を感じさせてくれる梅の実を利用者さん達と共に収穫し、梅シロップを作ります。青い梅からできたシロップは黄金色で、飲んでみるとこれが甘酸っぱい！甘酸っぱいけれど自分達で手作りしたジュースの味は夏の暑さからくる急さをひと時忘れさせてくれる、そんな特別な味がしました。また来年のこの時期が楽しみですね。

園庭に秋の花々が咲きました！



段々赤くなってきた



服と同じ色になりました。



場所は月光園の庭。秋になるとマリーゴールド、日々草、鬼灯など様々なお花が咲いています。その中でもひと際、存在感を放っているのがコキアという植物です。異動が決まった職員が利用者さんと共に秋の花見をしていました。暑さが過ぎ去った頃、利用者さんと共に秋の花見をしていました。コキアが上の方から少しずつ赤くなっていました。少しづつ紅葉していくコキアに秋を感じた日々の思い出でした。

毎日活き活き 頑張ります

余暇時間の佐藤圭子さんは、編み物に夢中です。主にレース編みをされています。「集中して心が落ち着くの」と笑顔で話されています。



西棟廊下の手すりを念入りに拭いてくれる成澤竹美さん。午前中の竹美さんの日課となっています。食事前のテーブル拭きもお願いしたところ、快く引き受けてくれて、丁寧に拭いてくれました。皆さんから「ありがとうございます」と声かけられ、少し照れ笑い。竹美さんに感謝です。ありがとうございます。



よろしくお願ひします！

職員紹介

契約生活支援員

富樫 佑太さん

9月よりお世話をしています。前職は土木作業員として働いていました。介護業界は初めてですが、力仕事には自信があります。体を動かすのがとても好きです。一日でも早く業務に慣れ、施設に貢献出来るよう頑張ります。よろしくお願いします。

ドライブに行ったよ！（秋編）



国道をグングン北上し、目的地は“大平山荘”。鹿の群れに一喜一憂。澄み切ったおいしい空気を満喫してきました。

人気者大集合



ショート利用者の折り紙の作品です。可愛らしいキャラクターが勢ぞろいしました。手先がとても器用な方です。出来栄えのすごさに脱帽です。



(M.S)

日々生活も落ち着いてきたように感じます。以前のような活動は厳しい状況ですが、皆で今出来る事に目を向けて、目いっぱい楽しんでいます。本格的な寒さの到来にかけて、園内はいつもほんわかと、温かい笑顔でいっぱい、寒さも乗り切つていけそうです。

編集後記

◎梅津幸士様

傾聴ボランティア
(オンライン)

●斎藤里子様

寄贈品

ありがとうございました

お礼